



OSAKA!

JR西労組のLINE登録をしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)

JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s

西日本旅客鉄道労働組合 大阪地方本部 〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町10-67 TEL 06-6773-3192 FAX 06-6773-3194 ●発行責任者/禰野 康 ●編集責任者/川勝透貴

第31回地本委員会

春闘勝利に向けて総勢200名の熱き思いを結集



大阪地方本部は、2月26日(木)TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテルに於いて、大阪地方本部第31回地本委員会を開催した。中央本部から川原副執行委員長、大川組織・国際部長、大路組織・業務部長をそれぞれ来賓として迎えた。組合員の思いが書かれた檄布に埋め尽くされた会場に、地本委員・来賓・傍聴者執行部を含め総勢200名が集結した。

冒頭、福知山線列車事故をはじめ全ての鉄道事故で死亡者・重傷者が出た方々に哀悼の意を込め参加者全員で黙とうを行い、内田副執行委員長の開会の挨拶が始まった。

議長に奈良支部奈良支所分會書記長の太田委員を選出し、主催者を代表して禰野執行委員長が挨拶を述べた。

★(要旨は欄外QRコード)

禰野執行委員長からは、●更なる職場からの安全確立について●2026春闘生活闘争について●組織の充実・強化について●政策実現に向けた政治への理解・促進について挨拶があった。(要旨参照)

来賓の中央本部川原副執行委員長からは、●安全について●政治について●賃金昇進制度について●2026春闘生活闘争について挨拶があった。

地本委員会では、内田副執行委員長から経過報告の後、寺井書記長から運動方針について提案し全体質疑を行った。

止まらない物価上昇に追いつく

継続的な賃金UPを!!

継続的な賃金UPを!!



★禰野執行委員長挨拶要旨はQRコード参照 [Googleドライブより]

2026春闘妥結

中央闘争委員会は、「今日まで私たちが訴え続けてきた『人財への投資』が会社の成長投資であることや、一人でも困っている組合員を支援する、会社の姿勢を示した回答である」と判断し、妥結した。

【主な妥結内容】

実施時期:2026年4月1日

- 基準昇給の年度初の実施
- 全社員ベースアップ10,000円
- エリア手当の見直し
- 年間臨給5.42箇月
- シニア基本給に10,000円加算(ハーフ勤務は、6,000円加算)
- 夏季精励手当に20,000円を加算
- 契約社員基本賃金(時間額)に65円加算
- 夏季精勤手当に10,000円を加算

- ◎職務手当関係
- ◎通勤手当
- ◎広域出向等手当の見直し
- ◎別居手当の見直し
- ◎不妊治療支援休職・キャリア開発休職の見直し
- ◎帰省等交通費の見直し

いて提案し全体質疑を行った。質疑においては、10名の委員から24項目について発言があった。その後、寺井書記長が総括答弁を行った。(二面掲載)

それぞれの議案やスローガン案が満場一致で採択され、委員会終了後、2026春闘生活闘争総決起集会を開催し、各地方本部支部の青年女性委員長から決意表明があり、最後は2026春闘勝利に向けた禰野執行委員長の団結カンパニーで締めくくった。

全体質疑での発言項目

- ◆勢渡委員(奈良支部)
 - ◆安全について◆春闘について
 - ◆政治について
- ◆松原委員(天王寺支部)
 - ◆安全について◆組織について
- ◆江上委員(大阪支部)
 - ◆安全について◆2026春闘について
- ◆新規キャリアパスの運用について◆選対ニュースについて
- ◆河内委員
 - ◆近畿統括本部運輸車両部◆会社負担のテレワーク施設利用の終了について
 - ◆大角委員
 - ◆京橋統括駅(満駅)
 - ◆巡回駆けつけ対応について◆柔軟な販売機器の交換・転配について◆2026春闘について
 - ◆北川委員(宝塚学研総合運輸所尼崎列車区)
 - ◆安全最優先の要員配置について



大阪地方本部の各支部では、3月7日(土)に奈良支部北大阪支部天王寺支部、3月8日(日)に大阪支部が、分會代表者会議と2026春闘生活闘争総決起集会を開催した。(奈良支部は2026春闘生活闘争総決起集会のみ開催)

分會代表者会議では、これまでの経過報告を行い分會代表者から●組合加入行動●出向者団結カンパニー

奈良支部山本執行委員長の団結カンパニー

天王寺支部畑中執行委員長の団結カンパニー

大阪支部坪本執行委員長の団結カンパニー

各支部分会代表者会議・2026春闘総決起集会開催!!

の組合員に対するフォロー●線区統括化の問題点●職務手当等について質疑があった。また、分會運営についてのグループディスカッションや労働協約の勉強会など、各支部で有意義な会議・集会となった。

加えて、各支部の2026春闘生活闘争総決起集会では、2026春闘生活闘争の要求項目獲得に向け、人財への投資、働きの価値に見合った賃金を勝ち取るため、全力で闘争に取り組み決意を共有し締めくくった。



◆細口委員
(近畿統括本部経営企画部)
◆阪奈支社のレイアウトについて◆ビル建設後の車の進入経路について◆倉庫容量の不足

◆新入社員の問題について
◆線区統括化の問題について
◆新規設備導入における社員教育について